

端野自治区内事業資料

(各課ごとの事業一覧)

(平成26年度～平成28年度)

産業課、建設課

【産業課】

4.活力を生み出す産業振興のまちづくり

(単位:千円)

事務事業名	平成26年度					平成27年度					平成28年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
(2)地域特性を活かした農業の振興	6,645		6,600		45	6,405		6,400		5	2,550		2,500		50
中山間地域総合整備事業(一般) 端野豊北第2地区	6,645		6,600		45	6,405		6,400		5	2,550		2,500		50
端野総合支所 産業課	①農道(1号) 調査設計費 35,000千円×地元負担率15%=5,250千円 ②農業用排水路 1号排水路 附帯・その他 9,300千円×地元負担率15%=1,395千円					①農道(1号) 改良舗装 L=442m 42,700千円×地元負担率15%=6,405千円					①農道(1号) 附帯工 17,000千円×地元負担率15%=2,550千円				

☆事務事業の目的

事業の目的と妥当性	本地区は、面事業を伴う総合工種であり、将来整備予定である暗渠排水の落口に対して、切深が不足している排水路を整備する。また、近年農業機械等の大型化による物資の輸送に関し、道路幅が不足している農道の整備をする。このことにより、担い手を育成・支援するための生産基盤や公共性の高い施設の整備を目的として実施する。
事業の手段とその効果	本排水路、農道を整備することにより、降雨時による出水を潤滑に流し、また、道路幅の拡張、整備により大型機械導入等に対応し、担い手の育成、確保を図り、望ましい農業構造の確立が図られる。

【産業課】

4.活力を生み出す産業振興のまちづくり

(単位:千円)

事務事業名	平成26年度					平成27年度					平成28年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
(2)地域特性を活かした農業の振興	880		800		80	7,400		7,400							
畑地帯総合整備(担い手支援) 端野上左岸地区	880		800		80	7,400		7,400							
端野総合支所 産業課	農業用排水路(1号) 調査設計費 4,400千円×地元負担率20%=880千円					農業用排水路(1号) 工事費 L=422.0m 37,000千円×地元負担率20%=7,400千円									

☆事務事業の目的

事業の目的と妥当性	本地区は、面事業を伴う総合工種であり、将来整備予定である暗渠排水落ち口に対しての切深が全線にかけて不足している排水路であるため、圃場の暗渠排水に対する役割が大きくなっていく一方、市道の道路側溝の流末にもなっている。このことにより、担い手を育成・支援するための生産基盤や公共性の高い施設整備を目的として実施する。
事業の手段とその効果	本路線を整備することにより、上流側からの降雨時による出水を潤滑に流すのと同時に、隣接圃場の地表水を排除するための整備である。このことにより担い手の育成、確保を図り、望ましい農業構造の確立が図られる。

【産業課】

4.活力を生み出す産業振興のまちづくり

(単位:千円)

事務事業名	平成26年度					平成27年度					平成28年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
(2)地域特性を活かした農業の振興	1,300		1,300			250		200		50	2,750		2,700		50
経営体育成基盤整備(面的集積型) 端野下左岸地区	1,300		1,300			250		200		50	2,750		2,700		50
端野総合支所 産業課	農業用排水路(1号、2号) 調査設計費 10,400千円×地元負担率12.5%=1,300千円					農業用排水路(1号、2号) 調査設計費 2,000千円×地元負担率12.5%=250千円					農業用排水路(1号) 工事費 L=207.0m 22,000千円×地元負担率12.5%=2,750千円				

☆事務事業の目的

事業の目的と妥当性	本地区は、面事業を伴う総合工種であり、将来整備予定である暗渠排水落ち口に対しての切深が全線にかけて不足している排水路であるため、圃場の暗渠排水に対する役割が大きくなっていく一方、市道の道路側溝の流末にもなっている。このことにより、担い手を育成・支援するための生産基盤や公共性の高い施設整備を目的として実施する。
事業の手段とその効果	本路線を整備することにより、上流側からの降雨時による出水を潤滑に流すのと同時に、隣接圃場の地表水を排除するための整備である。このことにより担い手の育成、確保を図り、望ましい農業構造の確立が図られる。

【産業課】

4.活力を生み出す産業振興のまちづくり

(単位:千円)

事務事業名	平成26年度					平成27年度					平成28年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
(2)地域特性を活かした農業の振興	5,600		5,600			2,200		2,200			11,600		11,600		
畑地帯総合整備(担い手支援) 端野川向協和地区	5,600		5,600			2,200		2,200			11,600		11,600		
端野総合支所 産業課	①農道 調査設計費 13,000千円×地元負担率20%=2,600千円 ②農業用排水路 調査設計費 15,000千円×地元負担率20%=3,000千円					①農道 調査設計費 6,000千円×地元負担率20%=1,200千円 ②農業用排水路 調査設計費 5,000千円×地元負担率20%=1,000千円					①農道 L=250.0m 工事費 25,000千円×地元負担率20%=5,000千円 ②農業用排水路L=250.0m 工事費 33,000千円×地元負担率20%=6,600千円				

☆事務事業の目的

事業の目的と妥当性	本地区は、面事業を伴う総合工種であり、将来整備予定である暗渠排水落ち口に対しての切深が全線にかけて不足している排水路であるため、圃場の暗渠排水に対する役割が大きくなっていく一方、市道の道路側溝の流末にもなっている。このことにより、担い手を育成・支援するための生産基盤や公共性の高い施設整備を目的として実施する。
事業の手段とその効果	本路線を整備することにより、上流側からの降雨時による出水を潤滑に流すのと同時に隣接圃場の地表水を排除するための整備である。このことにより担い手に育成、確保を図り、望ましい農業構造の確立が図られる。

【産業課】

4.活力を生み出す産業振興のまちづくり

(単位:千円)

事務事業名	平成26年度					平成27年度					平成28年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
(2)地域特性を活かした農業の振興	7,500				7,500	3,000		3,000			3,800		3,800		
畑地帯総合整備(担い手支援) 端野下右岸第2地区	7,500				7,500	3,000		3,000			3,800		3,800		
端野総合支所 産業課	道営事業計画策定費 15,000千円×地元負担率50%=7,500千円					農業用排水路 調査設計費 15,000千円×地元負担率20%=3,000千円					農業用排水路 工事費 L=200.0m 19,000千円×地元負担率20%=3,800千円				

☆事務事業の目的

事業の目的と妥当性	本地区は、面事業を伴う総合工種であり、将来整備予定である暗渠排水落ち口に対しての切深が全線にかけて不足している排水路であるため、圃場の暗渠排水に対する役割が大きくなっていく一方、市道の道路側溝の流末にもなっている。このことにより、担い手を育成・支援するための生産基盤や公共性の高い施設整備を目的として実施する。
事業の手段とその効果	本路線を整備することにより、上流側からの降雨時による出水を潤滑に流すのと同時に隣接圃場の地表水を排除するための整備である。このことにより担い手に育成、確保を図り、望ましい農業構造の確立が図られる。

【産業課】

4.活力を生み出す産業振興のまちづくり

(単位:千円)

事務事業名	平成26年度					平成27年度					平成28年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
(2)地域特性を活かした農業の振興	12,091				12,091	12,091				12,091	12,091				12,091
農地・水保全管理支払交付金事業 (端野自治区)	12,091				12,091	12,091				12,091	12,091				12,091
端野総合支所 産業課	共同活動:7活動組織が実施 ・農地、水路等施設の維持管理(施設の見回り・点検、機能診断、草刈り、泥上げ、砂利敷き、破損補修等) ・農村環境の保全(広報・啓発、ゴミ拾い、景観形成の植栽、農作業体験等の学校教育等との連携等)					共同活動:7活動組織が実施 ・農地、水路等施設の維持管理(施設の見回り・点検、機能診断、草刈り、泥上げ、砂利敷き、破損補修等) ・農村環境の保全(広報・啓発、ゴミ拾い、景観形成の植栽、農作業体験等の学校教育等との連携等)					共同活動:7活動組織が実施 ・農地、水路等施設の維持管理(施設の見回り・点検、機能診断、草刈り、泥上げ、砂利敷き、破損補修等) ・農村環境の保全(広報・啓発、ゴミ拾い、景観形成の植栽、農作業体験等の学校教育等との連携等)				

☆事務事業の目的

事業の目的と妥当性	農地・水路等施設の適切な維持管理や農村の自然や景観を良好に保全する地域ぐるみの共同活動に加えて、老朽化が進む水路等施設の長寿命化や水質・土壌等を高度に保全するための向上活動への支援を目的としている。農村地域では、農業者の減少、高齢化や後継者不足等が進行しているため、地域住民や団体等の多様な主体の参加を得て、農村地域の保全管理が継続できるようにする。
事業の手段とその効果	農業者だけでなく地域住民や団体等の多様な主体が参加する活動組織を設立し、参加者が話し合って共同活動等の計画をつくりあげ、その計画に基づいて活動を実践する。こうした地域ぐるみの活動で、農業・農村の基盤を支え、より良い農村環境に維持することができる。

【産業課】

4.活力を生み出す産業振興のまちづくり

(単位:千円)

事務事業名	平成26年度					平成27年度					平成28年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
(2)地域特性を活かした農業の振興						5,625		5,600		25	10,125		10,100		25
農地整備事業 基幹農道整備 (端野二区三区)						5,625		5,600		25	10,125		10,100		25
端野総合支所 産業課						調査計画 機能診断 農道L=4,500m 事業費25,000千円×地元負担率22.5%=5,625千円					実施設計 事業費45,000千円×地元負担率22.5%=10,125千円				

☆事務事業の目的

事業の目的と妥当性	本路線は、広域農道として整備されたが、20年程前から北見、網走間の国道のバイパス的な路線となり、交通量が増加し、特に大型車の通行が多い。そのため路肩の変形や舗装クラック凸凹が著しく、雨水がたまり、通作や農作物運搬、幹線道路としての通行に支障をきたし、安全面においても危険な状態のため、早急な舗装の再整備が必要である。
事業の手段とその効果	路肩の変形や損傷の著しい舗装の整備補修を実施することで、通作時及び農作物等の運搬時における安全化が図られるとともに、農作物の効率化並びに、畑作物の生産性の向上・品質の安定化など、担い手農家の経営安定が図られる。

【産業課】

4.活力を生み出す産業振興のまちづくり

(単位:千円)

事務事業名	平成26年度					平成27年度					平成28年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
(2)地域特性を活かした農業の振興											2,250		2,200		50
農地整備事業 一般農道整備 (端野一区)											2,250		2,200		50
端野総合支所 産業課											調査計画 機能診断 農道L=1,600m 10,000千円×地元負担率22.5%=2,250千円				

☆事務事業の目的

事業の目的と妥当性	本地区は畑作3品を中心とした畑作農業が中心の地区で、経営規模の拡大により導入された大型車両が多く通行する。そのため、路肩の変形や舗装クラック凸凹が著しく、通作や生活道路としての通行に支障をきたし、安全面においてもとても危険な状態のため、早急な舗装の再整備が必要である。
事業の手段とその効果	路肩の変形や損傷の著しい舗装の整備補修を実施することで、通作時及び農作物等の運搬時における安全化が図られるとともに、農作物の効率化並びに、畑作物の生産性の向上・品質の安定化など、担い手農家の経営安定が図られる。

【産業課】

4.活力を生み出す産業振興のまちづくり

(単位:千円)

事務事業名	平成26年度					平成27年度					平成28年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
(2)地域特性を活かした農業の振興						13,000	13,000								
震災対策農業水利施設整備事業 北見地区						13,000	13,000								
端野総合支所 産業課						耐震性点検調査 8,000千円 ハザードマップの作成 5,000千円									

☆事務事業の目的

事業の目的と妥当性	協栄ダムは、経年による老朽化が進んでいることから施設の現況を把握し、ハザードマップ等を作成し、減災対策を検討することは妥当である。
事業の手段とその効果	協栄ダムの施設の現況を把握することにより、ハザードマップを作成し、ダムの決壊による農地や主要道路、住宅への浸水被害を未然に防ぐ対策を検討する。

【産業課】

4.活力を生み出す産業振興のまちづくり

(単位:千円)

事務事業名	平成26年度					平成27年度					平成28年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
(2)地域特性を活かした農業の振興	500				500										
協栄ダムゲート補修事業	500				500										
端野総合支所 産業課						ゲート補修費(1箇所)									

☆事務事業の目的

事業の目的と妥当性	設置当初からの年数経過に伴い、開閉機内部の錆や腐食の進行によるゲートの故障が起きており、ゲートの補修が必要となっている。施設を維持することを目的として実施する。
事業の手段とその効果	補修を実施することで、施設本来の機能が発揮され、適切な貯留、放流を行い、浸水被害が解消される。

【産業課】

4.活力を生み出す産業振興のまちづくり

(単位:千円)

事務事業名	平成26年度					平成27年度					平成28年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
(2)地域特性を活かした農業の振興	3,510				3,510										
端野町農業振興センター施設整備事業	3,510				3,510										
端野総合支所 産業課	端野町農業振興センター給水管等改修工事														

☆事務事業の目的

事業の目的と妥当性	H4年12月の開館から21年が経過し、施設においても経年劣化の進行により補修・修繕等の対応が必要となってきており、H25年度には屋根及び外壁の塗装工事を実施したが、長年にわたる地下ビット内への地下水侵入により給水管等の腐食が進行し、漏水を招く危険な状態にあることから、修繕工事により施設の良質な保全を行う。
事業の手段とその効果	修繕工事(給水管等敷設替え)により施設の良質な保全を行い、市民の快適な施設利用の促進と施設の延命化を図る。

【産業課】

4.活力を生み出す産業振興のまちづくり

(単位:千円)

事務事業名	平成26年度					平成27年度					平成28年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
(7)新たな観光資源の活用	26,209				26,209	14,565				14,565	32,989				32,989
端野町交流促進センター施設改修事業	26,209				26,209	14,565				14,565	32,989				32,989
端野総合支所 産業課	屋根板金工事、浴室照明器具取替工事、浴槽床タイル張替工事、床タイル目地詰、端野温泉3号井ポンプ取替工事、温水ボイラー整備工事、浴室シャワー水栓部品交換工事、ジェットポンプケーシング取替工事、特浴系統ろ過器ろ材交換工事、温水送水ポンプ交換工事、ミストサウナボイラー交換工事、特浴・全身・露天ろ過ポンプ交換工事、浴室洗い場タイル張替工事 外壁目地・クラック補修工事、外足洗い場袖壁補修工事、畳表替え工事、浴室天井スバンドレル交換工事、ろ過器熱交換バネル交換工事、殺菌消毒保管庫交換工事、端野温泉1号井ポンプ入替工事、端野温泉1号井湯管交換工事(10月以前) 端野温泉4号井ポンプ入替工事、屋上防水工事、クロス張替工事、金物工事、全身浴系統ろ過器本体交換工事、露天風呂系統ろ過器本体交換工事、除鉄装置ろ過器交換工事														

☆事務事業の目的

事業の目的と妥当性	端野町交流促進センター「のんたの湯」は市民の健康増進や市民同士の交流の場として多くに市民に利用されている。しかし、この施設は開館から15年経過し、建物本体や機械設備等の定期的な修繕と更新が必要な時期を迎えている。年間15万人以上の不特定多数の利用者が安全で安心して快適な利用ができるよう計画的な営繕を行う必要がある。
事業の手段とその効果	計画的な営繕を行うことにより、建物や機械の延命措置が図られるとともに、安全で衛生的で快適な施設運営を行うことができ、サービスの向上や利用者の増加など営業効果が増幅される。

【建設課】

1.自然と共生する安全・安心のまちづくり

(単位:千円)

事務事業名	平成26年度					平成27年度					平成28年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
(1)防災の強化	3,000		2,700		300	3,000		2,700		300	3,000		2,700		300
河川改修事業	3,000		2,700		300	3,000		2,700		300	3,000		2,700		300
端野総合支所 建設課	普通河川の護岸改修、法面補修					普通河川の護岸改修、法面補修					普通河川の護岸改修、法面補修				

☆事務事業の目的

事業の目的と妥当性	普通河川について、土地改良等の排水路整備事業で実施されている箇所がありますが、施設の老朽化が進み護岸ブロック等の破損及び背後地の畑等が侵食され、大雨が降れば被害を受ける状況にある。また、未改修の普通河川についても大雨時に法面等が侵食され被害を受ける状況にある。そのため、破損箇所の改修及び未改修部の補修を行う。
事業の手段とその効果	普通河川を改修・補修することにより、市民の安全及び財産を守ることができる。

【建設課】

1.自然と共生する安全・安心のまちづくり

(単位:千円)

事務事業名	平成26年度					平成27年度					平成28年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
(5)快適な生活空間の整備	500				500	500				500	500				500
児童公園遊具修繕事業	500				500	500				500	500				500
端野総合支所 建設課	緋牛内児童公園(滑り台サイドガード) 端野児童公園(ジャングルジム) 三区児童公園(大型4人ブランコ)					二区児童公園(ブランコ安全柵) 端野児童公園(コイルトンネル) 三区児童公園(三間鉄棒)					緋牛内児童公園(ジャングルジム) 端野児童公園(太鼓橋) 三区児童公園(コイルトンネル)				

☆事務事業の目的

事業の目的と妥当性	端野自治区内に設置されている児童公園の遊具が老朽化により安全性が保たれていないことから、毎年実施している児童公園遊具定期検査の結果を基に、より緊急性の高い遊具を優先し部材の交換、修繕を行い遊具の長寿命化を行う。
事業の手段とその効果	老朽化により破損または安全性の低い遊具について、改修更新することにより、児童公園を安全安心に利用することができる。

【建設課】

5.住む喜びを実感できる生活優先のまちづくり

(単位:千円)

事務事業名	平成26年度					平成27年度					平成28年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
(1)機能的な都市空間の創出	6,000				6,000	6,000				6,000	6,000				6,000
地籍成果修正事業(端野)	6,000				6,000	6,000				6,000	6,000				6,000
端野総合支所 建設課	基準点測量(4級基準点の配点)、現地調査(境界・復元測量)、地図・地籍更正登記のための面積計算、地積測量図等関係図書の作成 面積:A=8.00ha 筆数:60筆					基準点測量(4級基準点の配点)、現地調査(境界・復元測量)、地図・地籍更正登記のための面積計算、地積測量図等関係図書の作成 面積:A=8.00ha 筆数:60筆					基準点測量(4級基準点の配点)、現地調査(境界・復元測量)、地図・地籍更正登記のための面積計算、地積測量図等関係図書の作成 面積:A=8.00ha 筆数:60筆				

☆事務事業の目的

事業の目的と妥当性	旧端野町時代に行った地籍調査事業後に、民間において分筆等を行った結果、法務局で受理されないケース(誤差の範囲を超えている)があることから、地籍調査で確定した境界を修正し、境界紛争の解消と未然防止を図る。
事業の手段とその効果	地籍調査時に行った資料をもとに、登記簿・登記図面・現地境界が一致するよう測量を行う。

【建設課】

5.住む喜びを実感できる生活優先のまちづくり

(単位:千円)

事務事業名	平成26年度					平成27年度					平成28年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
(2)道路網の整備	42,000	24,000	17,100		900	101,000	60,000	38,900		2,100					
端野町12号線道路整備事業	42,000	24,000	17,100		900	101,000	60,000	38,900		2,100					
端野総合支所 建設課	歩道改良舗装工事 L=370m、W=2.5m					歩道改良舗装工事 L=100m、W=2.5m(踏切拡幅)									

☆事務事業の目的

事業の目的と妥当性	本道路は歩道が未設置な路線であるが、端野中学校の移転及び端野小学校の移転予定により、住宅地と学校を結ぶ路線となることから、児童・生徒の安全な通学路確保のため歩道を整備する。
事業の手段とその効果	本道路に歩道を設置することにより、通学する児童・生徒の安全が確保され、かつ地域住民の生活環境の向上が図られる。

【建設課】

5.住む喜びを実感できる生活優先のまちづくり

(単位:千円)

事務事業名	平成26年度					平成27年度					平成28年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
(2)道路網の整備	23,000		21,800		1,200										
端野町177号線道路整備事業	23,000		21,800		1,200										
端野総合支所 建設課	改良舗装・ボックスカルバート工事 L=60m、W=5.5m (8.0m)+歩道2.5m 用地買収														

☆事務事業の目的

事業の目的と妥当性	整備を計画している箇所は未改良の区間であり、端野中学校の移転及び端野小学校の移転予定により、住宅地と学校を結ぶ路線となることから、通学道路の確保及び生活環境の改善を図るため整備する。
事業の手段とその効果	本道路を整備することにより、児童・生徒の安全な通学路が確保され、かつ地域住民の生活環境の向上が図られる。

【建設課】

5.住む喜びを実感できる生活優先のまちづくり

(単位:千円)

事務事業名	平成26年度					平成27年度					平成28年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
(2)道路網の整備						34,000		32,300		1,700					
端野町13号線道路整備事業						34,000		32,300		1,700					
端野総合支所 建設課						改良舗装工事 L=330m、W=歩道2.5m									

☆事務事業の目的

事業の目的と妥当性	本道路は大型車両の通行が多い路線で、端野中学校の移転及び端野小学校の移転予定により、住宅地と学校を結ぶ路線となることから、児童・生徒の安全な通学路確保のため歩道を整備する。
事業の手段とその効果	本道路に歩道を設置することにより、通学する児童・生徒の安全が確保され、かつ地域住民の生活環境の向上が図られる。

【建設課】

5.住む喜びを実感できる生活優先のまちづくり

(単位:千円)

事務事業名	平成26年度					平成27年度					平成28年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
(2)道路網の整備						2,000		1,900		100	26,000		24,700		1,300
端野町162号線道路整備事業						2,000		1,900		100	26,000		24,700		1,300
端野総合支所 建設課						調査設計 L=130m W=5.5m(8.0m)+歩道3.0m					改良舗装工事 L=130m W=5.5m(8.0m)+歩道3.0m				

☆事務事業の目的

事業の目的と妥当性	本道路は、市営住宅建替計画に位置付けされており、端野町7号線と国道39号を結ぶ路線として整備することで、周辺地域住民の生活環境の改善を図る。
事業の手段とその効果	本道路を整備することにより、地域住民の生活環境の向上が期待できる。

【建設課】

5.住む喜びを実感できる生活優先のまちづくり

(単位:千円)

事務事業名	平成26年度					平成27年度					平成28年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
(2)道路網の整備	2,000		1,900		100	22,500		21,300		1,200					
端野町267号線道路整備事業	2,000		1,900		100	22,500		21,300		1,200					
端野総合支所 建設課	調査設計 L=60m W=4.0m(自歩道)					改良舗装工事 L=60m W=4.0m(自歩道)									

☆事務事業の目的

事業の目的と妥当性	本路線は、端野町7号線と接続することにより、平成22年度に移転した「端野中学校」、移転予定の「端野小学校」への通学路となる。整備を行うことで、通学道路の確保及び生活環境の改善を図る。
事業の手段とその効果	本道路を整備することにより、地域住民の生活環境の向上及び児童・生徒の安全な通学路の確保が図られる。

【建設課】

5.住む喜びを実感できる生活優先のまちづくり

(単位:千円)

事務事業名	平成26年度					平成27年度					平成28年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
(2)道路網の整備						10,000		9,500		500	40,000	24,000	15,200		800
端野町163号線道路整備事業						10,000		9,500		500	40,000	24,000	15,200		800
端野総合支所 建設課						調査設計 L=680m 歩道設置 2@2.5m~550m 2.5m~130m					改良舗装工事 L=330m、W=歩道2.5m				

☆事務事業の目的

事業の目的と妥当性	本道路は歩道が未設置の道路である。路線沿いに建てられている市営住宅より平成22年度移転した「端野中学校」及び移転予定の「端野小学校」への通学路として利用される路線である。児童・生徒の安全な道路を確保するため、市営住宅建替事業とあわせ事業を行う。
事業の手段とその効果	本道路を整備することにより、児童・生徒の安全な通学路が確保され、かつ地域住民の生活環境の向上が期待される。

【建設課】

5.住む喜びを実感できる生活優先のまちづくり

(単位:千円)

事務事業名	平成26年度					平成27年度					平成28年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
(2)道路網の整備											5,000		4,700		300
端野町201・265号線道路整備事業											5,000		4,700		300
端野総合支所 建設課											調査設計 L=470m W=5.5m(7.5m)+歩道2@2.5m				

☆事務事業の目的

事業の目的と妥当性	本道路は未改良で道幅も狭く歩道も設置されていない路線であるが、大型車両及び買い物客が商業施設へ通行する道路として利用しており、車両通行上危険であり、また、大型車両通行時に埃がまう等沿線住宅地の生活環境が悪化していることから、付近住宅地の生活環境の改善を図る。
事業の手段とその効果	本道路を整備することにより、地域住民の生活環境の向上が期待される。

【建設課】

5.住む喜びを実感できる生活優先のまちづくり

(単位:千円)

事務事業名	平成26年度					平成27年度					平成28年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
(2)道路網の整備	6,000		5,700		300	6,000		5,700		300	6,000		5,700		300
オーバーレイ舗装整備事業(端野)	6,000		5,700		300	6,000		5,700		300	6,000		5,700		300
端野総合支所 建設課	市道舗装オーバーレイ工事 L=450m					市道舗装オーバーレイ工事 L=480m					市道舗装オーバーレイ工事 L=480m				

☆事務事業の目的

事業の目的と妥当性	車両通行により舗装路面の流動、わだち掘れ、凍上等による舗装の陥没の穴埋め補修等を行い、車両通行の安全と交通環境の保全を図る。
事業の手段とその効果	舗装道路をオーバーレイすることにより路面が回復し、快適な交通環境の保全が図られる。

【建設課】

5.住む喜びを実感できる生活優先のまちづくり

(単位:千円)

事務事業名	平成26年度					平成27年度					平成28年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
(2)道路網の整備	4,000				4,000										
端野町106号線側溝整備事業	4,000				4,000										
端野総合支所 建設課	側溝整備(Vトラフ450 L=150m)														

☆事務事業の目的

事業の目的と妥当性	耕作地の再整備により上流部からの排水環境が変わり、降雨のたびに未改良道路である端野町106号線の排水側溝が氾濫し、道路上に水が流れ砂利道を侵食し交通機能が寸断することから、適切な側溝の整備を行うことで、車両走行の安全と交通環境の保全を図る。
事業の手段とその効果	側溝の整備を行うことで、車両走行の安全と交通環境の保全を図ることができる。

【建設課】

5.住む喜びを実感できる生活優先のまちづくり

(単位:千円)

事務事業名	平成26年度					平成27年度					平成28年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
(4)良好な住宅・住環境の創出						51,208	12,779	35,100		3,329	456,674	200,781	242,000		13,893
市営住宅建替事業(親交団地)						51,208	12,779	35,100		3,329	456,674	200,781	242,000		13,893
端野総合支所 建設課						基本実施設計、土木設計委託(開発行為等)、用地取得、地盤調査					木造平屋6棟24戸の建設、CB造6棟除却解体				

☆事務事業の目的

事業の目的と妥当性	市営親交団地は経年による劣化が著しいことから、北見市住宅マスタープラン及び北見市公営住宅等長寿命化計画に基づき、国からの補助を受け現在ある公営住宅を用途廃止、解体除却し建替を行う。これにより低廉で良質な住宅を供給し、市民生活の快適性と社会福祉の増進に寄与する。
事業の手段とその効果	既存の劣化した狭小で断熱性能や設備水準の低い住宅を解体除却し、隣接地の一部の土地を求め木造平屋の公営住宅に建替えることで、若い世代の流入による地域の活性化と、これからの高齢化社会に配慮した公営住宅を供給することができ、木造とすることで地場産業の発展にも寄与する。

【建設課】

5.住む喜びを実感できる生活優先のまちづくり

(単位:千円)

事務事業名	平成26年度					平成27年度					平成28年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
(4)良好な住宅・住環境の創出	23,865	9,691	13,300		874	24,902	10,111	13,900		891	6,310	2,779	3,300		231
市営住宅改善事業 (白かば団地、東陽団地)	23,865	9,691	13,300		874	24,902	10,111	13,900		891	6,310	2,779	3,300		231
端野総合支所 建設課	市営白かば団地5号棟(1棟8戸)住戸改善工事(浴室ユニットバス化、3点給湯、内窓プラストサッシ化)					市営白かば団地4号棟(1棟8戸)住戸改善工事(浴室ユニットバス化、3点給湯、内窓プラストサッシ化)					市営東陽団地屋根外壁(1棟7戸)住戸改善工事(屋根外壁塗装)				

☆事務事業の目的

事業の目的と妥当性	北見市住宅マスタープラン及び北見市公営住宅等長寿命化計画に基づき、国からの補助金等により現在ある公営住宅の「浴室ユニットバス化」、「3点給湯設備」、「内窓プラストサッシ化」及び「屋根外壁の塗装」の改修改善を行う。公営住宅ストックの有効活用と長寿命化を図るとともに、入居者に対し、安全で衛生的な住戸を供給する。
事業の手段とその効果	市営白かば団地(5棟40戸、S55~平元)の浴室のユニットバス化、3点給湯設備(台所、浴室、洗面台)、内窓を木サッシからプラストサッシ化することにより、入居者の利便性が向上し、他団地との設備面での均衡が図られる。東陽団地については屋根外壁の塗装を改善することにより、建物の長寿命化を図ることができる。

【建設課】

5.住む喜びを実感できる生活優先のまちづくり

(単位:千円)

事務事業名	平成26年度					平成27年度					平成28年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
(6)除排雪体制の強化	34,000	19,700	13,500		800										
社会資本整備総合交付金 (建設機械更新事業)端野	34,000	19,700	13,500		800										
端野総合支所 建設課	除雪ドーザー13t車1台の購入(補助率2/3)。なお、更新予定車両は平成10年11月購入車両で、走行時間5,333時間(H25年3月末現在)														

☆事務事業の目的

事業の目的と妥当性	冬期間において、市民生活への影響を最小限に留めるため、除雪作業に必要な建設機械を計画的に購入(更新)する。
事業の手段とその効果	建設機械の更新は、主に国の社会資本整備総合交付金事業で計画的に行う。基本的に15年以上経過している機械を更新対象とし、計画的な更新を行ない安定した業務を行う。